

Young Adult Books Best Selection

水巻町図書館 2022年10月

小説『線は、僕を描く』が、横浜流星を主演に迎えて、2022年10月21日（金）に映画化される。映画公開に先駆けて、原作小説をご紹介します。

線は、
僕を描く
砥上裕將



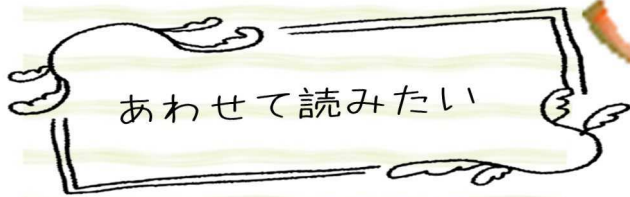
できることが目的じゃないよ。
やってみることが目的なんだ。

「線は僕を描く」(講談社)

砥上裕將 福岡県出身。水墨画家。本作で第59回メフィスト賞受賞しデビュー。2020年「本屋大賞」3位に選出。

深い喪失のなかにあった大学生の青山霜介は、巨匠・篠田湖山と出会い、水墨画の道を歩み始める。

素晴らしい絵師たちとの触れ合いを通し、やがて霜介は命の本質へと迫っていく。喪失感を抱えた青年が、水墨画で再生していく小説。



あわせて読みたい



「7.5グラムの奇跡」
砥上裕將 著 講談社

砥上裕將 最新作

働きながら学びながら「見える」
ことの大切さを実感し成長する
青年の姿を描く。心温まる連作短
編集。



水彩画技法で本格的に！

四季の筆ペン画48のポイント
本多豊國 監修 メイツ出版

水彩画は敷居が高いけれど、同じ筆ペンなら
カンタンに白黒の世界に挑戦できそう

筆ペンで綴る

はじめてのモダンカリグラフィー

ひがしはまね 著 株式会社グラフィック社



「明日の僕に風が吹く」
乾ルカ 著 角川書店

叔父の雅彦に憧れ、医師を目指していた川嶋有人は
中学二年生の時に学校で起きたある出来事から引
きこもりとなり、夢も未来も見失ってしまう。が、
叔父に勧められ、東京を離れ、彼が医師として勤務
している離島の高校に入学することに・・・。



「ひと」

小野寺史宜 著 祥伝社

母が急死し、たった一人になっ
た20歳の柏木聖輔。買おうと
した最後に残った50円のコ
ロケを見知らぬお婆さんに
譲った。それが運命を変えとも
知らずに・・・

